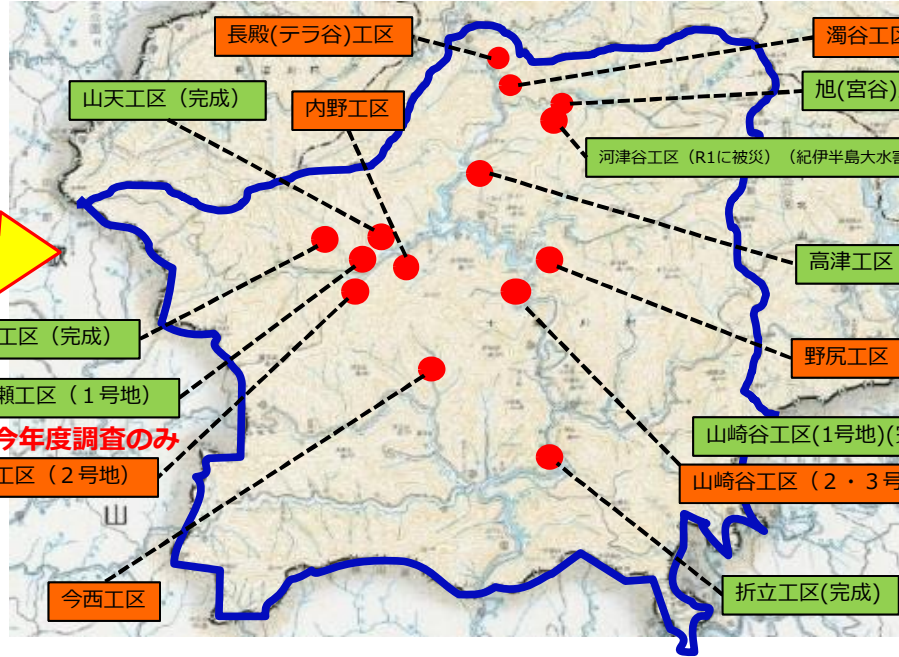


# 平成23年 紀伊半島大水害 林野庁民有林直轄治山事業(近畿中国森林管理局 奈良森林管理事務所)

## ○工事概要 (十津川村)

平成23年9月の台風12号、15号の災害により、紀伊半島に甚大な被害が発生しました。奈良県では南部を中心に被害が発生し、十津川村では多数の崩壊地が確認されました。近畿中国森林管理局 奈良森林管理事務所では、被災箇所を早期に復旧し、平成27年度に折立工区、平成30年度に旭工区・高津工区、令和元年度に三田谷工区、令和3年度に山天工区、令和4年度に河津谷工区・五百瀬工区(1号地)が完成しました。令和5年度は十津川村において7箇所、民有林直轄治山事業を実施します。

### 奈良森林管理事務所管轄区域



※今年度調査のみ

五百瀬工区(2号地)

	施工箇所
	完成箇所



**折立工区(被災直後)**  
 ・崩壊規模 2.36ha  
 ・対策: 山腹工  
**(平成27年度工事完了)**



**五百瀬工区(1号地)(被災直後)**  
 ・崩壊規模 0.47ha  
 ・対策: 山腹工  
**(令和4年度工事完了) ※今年度調査のみ**



**野尻工区(被災直後)**  
 ・崩壊規模 20.44ha  
 ・対策: 谷止工、山腹工



**高津工区(被災直後)**  
 ・崩壊規模 2.67ha  
 ・対策: 谷止工、山腹工  
**(平成30年度工事完了)**



**長殿(テラ谷)工区(被災直後)**  
 ・崩壊規模 2.75ha  
 ・対策: 谷止工、山腹工



五百瀬工区(2号地)

○概要

場所：十津川村三浦

地すべり兆候面積：4.35ha

主要工種：谷止工、山腹工

工期：令和 5年 3月23日から  
令和 6年 3月 8日完成

概要

山腹崩壊地の下部に堆積している不安定な土砂を谷止工で安定させます。

また、崩壊地上部に山腹工を行って斜面を安定させ、森林を復旧します。

○復旧状況



凡 例	
<span style="display:inline-block; width:15px; height:10px; background-color:green;"></span>	既設
<span style="display:inline-block; width:15px; height:10px; background-color:red;"></span>	R 5 施工箇所
<span style="display:inline-block; width:15px; height:10px; background-color:yellow;"></span>	次年度以降計画



○位置





## 濁谷工区

### 〇概要

場所：十津川村宇宮原

崩壊地面積：16.5ha

主要工種：谷止工、山腹工

工期：令和 5年 6月10日から  
令和 6年 3月 1日**完成**

### 概要

山腹崩壊地の下部に堆積している不安定な土砂を谷止工で安定させます。また、崩壊地上部に山腹工を行って斜面を安定させ、森林を復旧します。

### 〇位置



### 〇復旧状況



凡 例	
<span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color: #008000;"></span>	既設
<span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color: #FF0000;"></span>	R 5 施工箇所
<span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color: #FFFF00;"></span>	次年度以降計画

令和6年3月現在





## 内野工区

### ○概要

場所：十津川内野  
 崩壊地面積：4.79ha  
 主要工種：谷止工、山腹工  
 工期：令和 5年 6月10日から  
 令和 6年 3月 8日**完成**

### 概要

山腹崩壊によって土砂が流出し、不安定な土砂が堆積しているため、谷止工により渓床・渓岸を安定させ、山腹工により斜面の安定を図ります。

### ○位置



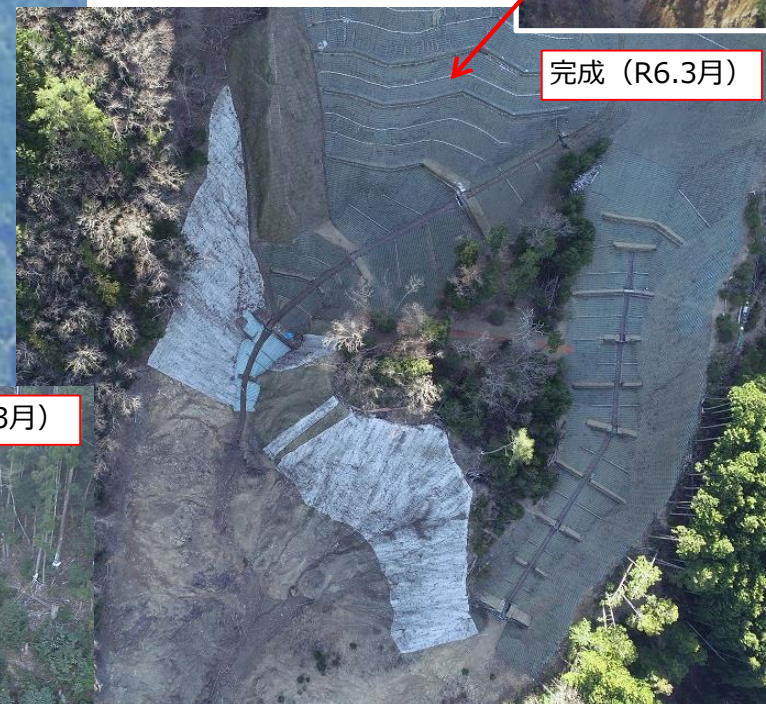
### ○復旧状況



令和6年3月現在



完成 (R6.3月)



完成 (R6.3月)

凡 例	
<span style="display:inline-block; width:15px; height:10px; background-color: #00FF00; border: 1px solid black;"></span>	既設
<span style="display:inline-block; width:15px; height:10px; background-color: #FF0000; border: 1px solid black;"></span>	R 5 施工箇所
<span style="display:inline-block; width:15px; height:10px; background-color: #FFFF00; border: 1px solid black;"></span>	次年度以降計画



## 野尻工区

令和6年3月現在

凡 例	
<span style="display:inline-block; width:15px; height:10px; background-color:green; border:1px solid black;"></span>	既設
<span style="display:inline-block; width:15px; height:10px; background-color:red; border:1px solid black;"></span>	R 5 施工箇所
<span style="display:inline-block; width:15px; height:10px; background-color:yellow; border:1px solid black;"></span>	次年度以降計画

### ○概要

場所：十津川村野尻

崩壊地面積：20.44 ha

主要工種：谷止工、山腹工

工期：令和 5年 4月20日から  
令和 6年 3月 1日**完成**

#### 概要

山腹崩壊によって土砂が流出し、不安定な土砂が堆積しているため、谷止工により溪床を安定させ、上部の山腹工を施工して斜面全体の安定を図ります。

### ○復旧状況

上空（ヘリコプター）より撮影



### ○位置



風屋ダム



凡 例	
<span style="display:inline-block; width:15px; height:10px; background-color:green;"></span>	既設
<span style="display:inline-block; width:15px; height:10px; background-color:red;"></span>	R 5 施工箇所
<span style="display:inline-block; width:15px; height:10px; background-color:yellow;"></span>	次年度以降計画

## 山崎谷工区(2号地)

### ○概要

場所：十津川村山崎

崩壊地面積：2.45ha

主要工種：谷止工、山腹工

工期：令和 5年 6月22日から  
令和 6年 3月 1日**完成**

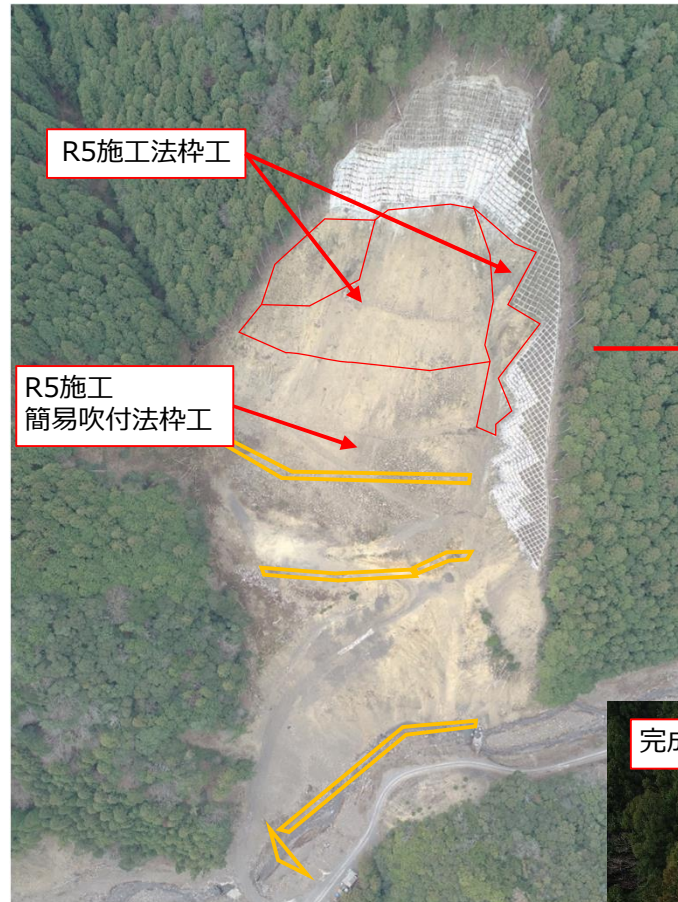
### 概要

山腹崩壊によって土砂が流出し、不安定な土砂が堆積していることから、護岸工と山腹工により山腹の土砂を安定させ、森林に復旧させる工事を行います。

### ○位置



### ○復旧状況



山腹崩壊の状況



完成 (R6.3月)



今西工区

〇概要

場所：十津川村今西

崩壊地面積：12.5ha

主要工種：谷止工、山腹工

工期：令和 5年 3月21日から  
令和 6年 4月22日まで

概要

山腹崩壊によって土砂が流出し、不安定な土砂が堆積しているため、谷止工により溪床を安定させて土砂の流出の抑止・調整を図ります。

〇位置



〇復旧状況



上空(ヘリコプター)より撮影

林道今西線

R5施工  
土壌藻類吹付工

崩壊地

4号谷止工

R3 2-1号谷止工

R5施工  
2-3号谷止工

H27 1号谷止工

R5施工  
1-2号谷止工

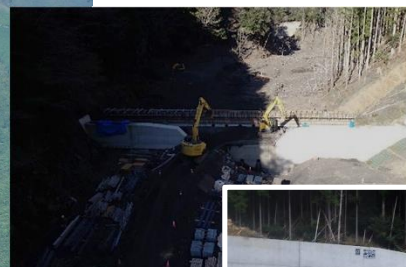
R4 1-2号副堰堤工

凡 例	
	既設
	R 5 施工 予定 箇所
	次年度以降計画



令和6年3月現在

R5施工箇所 2-3号コンクリート谷止工 (R5.11月)






R5施工箇所 1-2号谷止工及び副堰堤下流側溪床整備 (R6.2月)





令和6年3月現在

凡 例	
	既設
	R 5 施工予定箇所
	次年度以降計画

## 長殿(テラ谷)工区

### ○概要

場所：十津川村長殿

崩壊地面積：2.75ha

主要工種：谷止工、山腹工

工期：令和 5年 6月 3日から  
令和 6年 3月 1日**完成**

#### 概要

山腹崩壊によって土砂が流出し、不安定な土砂が堆積しているため、谷止工により渓床・渓岸を安定させ、山腹工により斜面の安定を図ります。

### ○位置



### ○復旧状況



R5施工箇所  
簡易法枠吹付工・土留工 2基

